

# 長島文芸

ながしまぶんげい

## 長島短歌会

風さわぐ藤の葉群に出入りする番もたざる黒揚羽蝶  
もしもしと背後より聞こへ振り向けば見知らぬ人の携帯電話

朝焼けは飛行機雲を朱に染めやがて昇り来灘をそめつつ

雲切れて日の射しきればなほ下る雨は光りつ庭に吸はるる

歌聴けば涙の滲む現にて夫居ぬ暮らしに慣るる過程ぞ

小舟にて渡りし記憶黒之瀬戸の大渦小渦をこは見つつ

散り初めし夾竹桃の花弁が梅雨に入りたる小雨に打たる

病みつつも吾に優しく言葉かく秀でし眉の人にはかるる

演畠 松枝

松元 瞳子

岩下 ち江

樺平 賴子

中山タマエ

米尾 和子

浜田美代子

中山タマエ

小林 貢

中坂屋辰子

後藤ヨシエ

町田 未則

母木 良平

宗方 正喜

祭日は毎月有りて満月日寺に詣でるポヤデーと呼ぶ  
親を呼ぶ雀のヒナの声がする姿は見えず無事に育てよ  
魂となり君は遠くに離れゆくちよつとこいと啼く小緩鶏の春

世の中はあつと言間に過ぎ去や何も出来ずと情けなるかな

退職の花束渡し呑んだ店ここ辺りかと探しあぐねる

薰風を入れて足元少し冷え「俳句」

## 一般作品

### 明神俳句会

長島の  
歌人集まる  
広場あり

芍薬や立てばふらつき座れば立てず 淵脇 護 一礼し道渡る子等五月風  
母の日の流し磨きて今日終はる 二階堂妙子 芍薬の蕊の湧き立つ島日和  
スカートの折り目正しや聖五月 白男川孝仁 五月雨や岬の白き男浪  
宅配で届く花籠母の日来 関 佳代美 街路樹に風の集まる立夏かな  
背伸びして老いに抗うふ五月かな 関 喜久雄 スーパーのポイントで買ふ初鰹  
母の日やレシピの残るガラス瓶 大堂 早苗

## 子どもと食べたい レンチン作りおき

著：中村美穂

おいしい作りおきが、すべてレンジ加熱でできるので作るのがとても簡単です。



## 食べる漢方の便利帖

監修：櫻井大典

ちょっとした不調の時、食べたら良いものがわかります。

町立 指江図書館 ☎ 0996-88-5651

町立 鷹巣図書館 ☎ 0996-86-1121